

春

の 鳴滝能

（行燈能）

観世流能楽師

杉浦 豊彦

平成30年

5月20日(日)

◆ 会場 / 杉浦能舞台

◆ 演目 / 田村

1回目公演

11時開演 (10時半開場)

2回目公演

14時半開演 (14時開場)

内容 ① 演目解説20分 ② 能装束着付実演30分 ③ 演能40分

◆ 参加費 / 3,000円 事前予約制 各回/80名様

主催 / 杉浦能楽会 後援 / 京福電気鉄道株式会社



春の鳴滝能

～行燈能～

「田村」あらすじ
 弥生半ば都見物に出かけた東国の僧が、清水寺にやってくる。満開の桜に見入り木陰で読経をしていると、威風堂々たる武将姿の霊が現れる。それは坂上田村麻呂。鈴鹿山の賊を討伐せよとの勅命を受け軍をすすめた折、空に清水の千手観音が現れ、その助力により戦勝した有様を語る。そしてこれも観音の仏力だという。



- ◎観世流能楽師 京都市生まれ
- ◎父杉浦元三郎及び二十五世宗家観世左近、二十六世宗家観世清和に師事
- ◎3歳にて初舞台以来、「鷲」「道成寺」「翁」「砧」「卒都婆小町」等を開曲する
- ◎迫力とキレのある型で定評あり
- ◎アメリカやオーストラリア、ドイツ、ルーマニアなど海外公演にも多数参加
- ◎集杉会を主宰し、鳴滝倶楽部を企画
- ◎重要無形文化財総合認定保持者

お申し込み方法
 Eメールまたは電話・ファックスにて、ご希望の回(午前・午後)、お名前、ご参加人数、ご連絡先をお知らせ下さい。
 ※当日のキャンセルはご遠慮下さい。万一キャンセルされる場合は、前日の17時までにご連絡下さい。

杉浦能楽会事務所
 TEL.FAX. 075-462-2665
 携 帯 090-3894-8404
 メ ー ル toyo@noh-sugiura.com

		シテ		ワキ		笛		小鼓		大鼓		後見		地謡	
浦田	深野	橋本	杉浦	村山	森田	林	渡部	松井	渡部	松井	橋本	親良	貴彦	光史	美樹
親良	貴彦	光史	豊彦	弘	浩平	大輝	論	美樹	論	美樹	論	親良	貴彦	光史	美樹
		豊彦(坂上田村麻呂)		弘(旅僧)											



杉浦能舞台へは嵐電「鳴滝」駅下車すぐ

京阪電車をご利用の場合

「三条」駅より地下鉄東西線に乗り換え「太秦天神川」駅下車、嵐電「嵐電天神川」駅より「帷子ノ辻」駅経由、「鳴滝」駅下車すぐ

